

目標管理型の政策評価に係る評価書の標準様式

別紙2

(環境省24-30)

施策名	目標6-4 国内における毒ガス弾等対策				
施策の概要	平成15年の閣議決定等に基づき、国内における毒ガス弾等による被害の未然防止を図る。				
達成すべき目標	平成15年の閣議決定等に基づき、国内における毒ガス弾等による被害の未然防止を図る。				
施策の予算額・執行額等	区分	22年度	23年度	24年度	25年度
	当初予算(a)	936,901	5,619,602	653,198	668,636
	補正予算(b)	0	△ 2,882,875	0	
	繰り越し等(c)	29,503	180,908	1,654,130	
	合計(a+b+c)	967,371	2,917,635	2,307,328	
	執行額(千円)	549,000	904,876	2,189,985	
施策に関係する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	-				

測定指標	1 A事案区域における環境調査等件数	基準値	実績値				目標値	
		年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	年度
		-	8	6	8	5	2	-
	年度ごとの目標値	-	-	-	-	-	-	
	2 医療手帳交付件数(茨城県神栖市における緊急措置事業)	基準	実績値				目標	
年度		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	年度	
-		153	153	153	150	150	-	
年度ごとの目標値	-	-	-	-	-	-		

施策に関する評価結果	目標の達成状況	A事案区域等における土地改変時に際しての環境調査等を実施したほか、茨城県神栖市及び神奈川県平塚市における有機ヒ素化合物に係る地下水モニタリングを実施したことにより、被害の未然防止を図った。また、茨城県神栖市において、有機ヒ素化合物であるジフェニルアルシン酸に起因すると考えられる健康影響については、その健康不安の解消等に資することを目的とした緊急措置事業を実施した。
	目標期間終了時点の総括	-

学識経験を有する者の知見の活用	国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会及びジフェニルアルシン酸に係る健康影響等についての臨床検討会において、今後の方向性等について評価をいただいたところ。
-----------------	--

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	-
---------------------------	---

担当部局名	環境保健部 環境リスク評価室	作成責任者名	長坂 雄一	政策評価実施時期	平成25年6月
-------	----------------	--------	-------	----------	---------